

千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

平和の鐘

9月18日(月・祝) 13:15-13:20

毎年9月18日、東京千鳥ヶ淵戦没者墓苑で修行される「千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要」では、宗門として恒久平和の願いを新たにすため、「平和宣言」を行い、「平和の鐘」を撞きます。「讃仏偈」に「響流十方」とお示しのように、仏の教えが十方に響き渡ることを願い、すべての戦没者を追悼し、共に平和への誓いを新たに。

同日、同時刻に各寺でも梵鐘をつくことで、千鳥ヶ淵戦没者墓苑から発信する平和への願いを全国にひろげる「平和の鐘」の取り組みにご協力ください。
『宗報6月号』より

※同時刻に名古屋別院でも「平和の鐘」を撞きます。

東海教区報

発行所

東海教区教務所

愛知県名古屋市中区

門前町1番23号

TEL 052-321-0028

FAX 052-332-4097

info@tokai-hongwanji.net

編集

教務所長 楠 秀峰

東海教区委員会 広報部

第33回 西別院

納涼 盆おどり

7月22日(土) 23日(日) 両日17:20

22日(土)

- ・中警察交通安全教室
- ・大道芸人ショー
- ・西別院幼稚園園児盆おどり

23日(日)

- ・松舞～show-bu演舞
- ・大須太鼓保存会演奏
- ・花火
- ・お楽しみ抽選会 他



○雨天の場合、日程変更あり

○公共交通機関をご利用ください

※お問い合わせは別院担当まで

◆広報部より◆

引き続き、◆掲示板◆への皆さまからののお知らせを募集しております。行事や研修会、勉強会など教区内に知らせたいことがございましたら教務所までご連絡ください。



★和顔愛語★

各団体の行事や研修会に参加した声を紹介します

★寺族青年連盟 研修会に参加して

梅雨の到来を感じさせる雨雲に覆われた空の下、緊張感に包まれながら名古屋別院の門をくぐった。学生生活を終え、初参加の研修会。平日の日中にも拘わらず20名もの方々が集い、松野尾浩慈さんを講師に迎え、「これからのお寺で求められるものを考えよう！」をテーマに行われた。

研修会にて最も衝撃を受けたのが、一般の方々から宗教団体に対する信頼度である。日本版(General Social Surveys (GSS))の調査から「制度・組織の信頼度」の項目が取り上げられ15の対象のうち宗教団体が最も低い数値14.5% (2006年)を示していることが提示された。様々な問題をしばしば耳にする国会議員が下から2番目の34.8%、市区町村議会議員が38.7%を示しており、宗教団体はそれらの半分にも満たない数値。「宗教団体」という括弧である以上、この結果が浄土真宗本願寺派に対するそれと等しいとは言えないが「宗教離れ」「寺離れ」が叫ばれる社会状況を顧みると一概に無視できない。

松野尾さんは「これからは僧侶も寺院も選ばれる時代である」と述べられていた。寺檀制度の崩壊が危惧されている中、「選ばれる時代」という表現は非常に的を射ているように感じる。自坊を省みると、僧侶はつい葬儀にばかり目を向けてしまいがちな部分がある。しかし葬儀ばかりに捉われるのではなく、葬儀を含む寺院の活動全体を通して人々の苦悩に寄り添う姿勢が必要とされているのではないだろうか。

近年、寺院において多種多様な活動が展開されている。それらを厭いはしないが、「企画内容」ではなく、「企画実施者」に重点を置くべきではないだろうか。つまり、「何をやるか」よりも「寺院・僧侶として」

「どのようにあるか」。社会から、ご門徒から信頼される寺院・僧侶とはどのような存在であり、どのようなべきかを僧侶一人ひとりが考えていく必要性を感じている。10年後、20年後には国内労働人口の49%に当たる職業が人工知能やロボットで代替される可能性がある」と提言されている。葬儀ばかりに着目しては、僧侶もその中に入るかもしれない。寺院・僧侶の現状に対する危機感を改めて抱くと共に、僧侶としてのあり方、一人間としてのあり方を内省し、変化していかなければならないと感じさせられる非常に有意義な時間であった。



○正親一宣(中勢組)

★響流十方★

各団体の行事や研修会についてお知らせします
詳細についてはそれぞれの案内をご確認ください

★布教団第2連区布教使研修会

- 日時 八月二十二日(火) 二十三日(水)
- 場所 名古屋別院
- 講師 森田眞円さん

(本願寺派勸学・京都女子大学教授 伯水永雄さん)

(布教団連合同朋研修講師) ※お問い合わせは教区担当【山本】まで

○対象 第2連区内布教団員

★少年連盟サマーキャンプ

- 日時 八月二十九日(火) 三十日(水)
- 場所 名古屋別院
- 対象 小学校三年以上

※お問い合わせは教区担当【神田】まで

★仏教青年連盟第2ブロック研修会

- 日時 九月二日(土) 三日(日)
- 場所 名古屋別院
- 講師 工藤瑞穂さん(『soa』代表)

古川潤哉さん(佐賀教区)

○対象 仏青連盟に関心のある方

※お問い合わせは教区担当【青山】まで



★第二十二回全国仏教壮年東北大会

「ともにいのち輝く朋友の笑顔」

○日時 九月二日(土)～三日(日)

・大会は二日のみ、

三日は震災遺構訪問・観光など

○場所 トークネットホール仙台

(仙台市民会館)

○講師 足利一之さん(東北教区)

○対象 仏教壮年会員およびご縁のある方

※お問い合わせは教区担当【梅山】まで

★寺院女性連盟一泊研修旅行

○日時 十月三日(火)～四日(水)

○行先 北陸(福井県・石川県)

○対象 教区内寺院女性

※お問い合わせは教区担当【亀山】まで

★寺族青年のつどい

○日時 十月三十日(月)～

十一月一日(水)

○行先 台湾(台北市・台中市)

・本派寺院や別院跡地参拝、観光等

○対象 教区内寺族青年

※お問い合わせは教区担当【山本】まで

★門徒総代会結成四〇周年記念大会

「念仏者の生き方とは」

～阿弥陀如来の智慧と慈悲を次世代に～

○日時 十一月十二日(日)

○場所 名古屋別院

○講師 釈徹宗さん

(相愛大学教授・大阪教区)

○記念行事 おてらめぐり

釈徹宗さん、桂坊枝さん(落語家)

○対象 教区内門徒総代・寺族

※お問い合わせは教区担当【梅山】まで

★我行精進★

各団体からのお知らせです

★少年連盟スタッフ募集のお知らせ

サマーキャンプスタッフ会議

○日時③七月二十四日(月) 十三時半より

④八月二十八日(月) 十三時半より

○場所 名古屋別院

○内容 プログラム、スタッフ役割について

○その他 交通費は各自ご負担願います。

※お問い合わせは教区担当【神田】まで

◆掲示板◆

皆さまからのお知らせです

◆『観無量寿経』勉強会

○日時 七月十九日(水)

○場所 名古屋別院

○講師 安方哲爾さん

(元布教使課程専任講師・大阪教区)

○会費 2,000円

※お問い合わせは善徳寺【加藤】まで

TEL 09076973016



◆第三十二回部落解放基礎講座

○日時 七月十九日(水)～二十日(木)

○場所 浄土宗事務所

※お問い合わせは教務所担当【梅山】まで

◆三重同宗連研修会

「今日の部落差別の現状と

部落差別解消推進法について」

○日時 七月二十一日(金)

○場所 真宗高田派宗務院

(三重県津市一身田町二八一九番地)

○講師 松村元樹さん

(反差別・人権研究所みえ事務局長)

○対象 教区内寺族

※お問い合わせは教務所担当【梅山】まで

◆第十八回平和を願うつどい

○日時 九月十七日(日)

○場所 築地本願寺

○講師 平川宗信さん

(刑法学者、名古屋大学名誉教授

中京大学名誉教授、真宗大谷派「九

条の会」代表世話人の一人)

※お問い合わせは教務所担当【桂】まで



★東海教区行事案内★ 7月16日～8月15日

《7月》

- 20日(木) 保育 まことの保育大学講座
第1回 役員会
ビハーラ お盆の法要
- 24日(月) 少年 サマキャンスタッフ会議
第2回賦課制度検討委員会
- 25日(火) 第2連区宗務懇話会【石川】
- 29日(土)～30日(日)
まことの保育
第31回全国保育大会【京都】
- 31日(月) 社推協 総会
第1回 御同朋の社会を
めざす運動研修会

《8月》

- 1日(火)～2日(水)
少年 本山参拝
(児童念仏奉仕団)【京都】
- 3日(木) 連区布教使研修会企画委員会
- 4日(金)～5日(土)
本願寺派スカウト記念大会
【京都】
- 7日(月) 青年布教使研鑽法座

名古屋別院より 7月16日～8月15日

●常例布教

8月 4日(金)～6日(日)
講師 守快信さん(滋賀教区)

●朝の講座

7月29日(土)6:30～
講師 神谷浩さん
(名古屋市博物館副館長)
「意外な所に尾張・名古屋の文化力」

7月30日(日)6:30～
講師 田代俊孝さん
(同朋大学大学院教授)
「悲しみからの仏教入門
-気づけば仏のみ手の中-」

7月31日(月)6:30～

講師 久田勘鷗さん
(重要無形文化財-総合指定-保持者
公益社団法人能楽協会
名古屋支部副支部長
NPO法人名古屋能楽振興協会顧問)
「能への誘い(いざない)」

●夕べの講座

8月2日(水)18:00～20:00
講師 岡村喜史さん
(中央仏教学院講師)
「専修念仏への帰入」

東海教区より庶務連絡

【人事】

布教使 草薙善照(員弁組照順寺)

【敬弔】

鳥居敏江(海幡組法林寺)

『宗報6月号』より

願記に関する事 再度確認を!!!

○願記申請冥加金(教区願記手数料含む)につきましては、必ず現金書留、またはご持参くださいますようお願い申し上げます。

○任期満了に伴う責任役員任命申請及び門徒総代届につきましては、満了日の二月前から書類を受理いたします。

